

TOIN

UNIVERSITY OF YOKOHAMA



TOIN GAKUEN



CAMPUS GUIDE 2022

- **法学部**
法律学科
- **医用工学部**
生命医工学科
臨床工学科
- **スポーツ健康政策学部**
スポーツ教育学科
スポーツテクノロジー学科
スポーツ健康政策学科



桐蔭横浜大学

掴みとれ、ミライ

目指す未来へ向かって、君はこれからどんな道を歩んでいくのだろう。

桐蔭横浜大学では、君の可能性を拓く専門的な学びを
法学、医用工学、スポーツ健康政策学の3つの学部で展開。

専門分野に精通した教員陣による「少人数教育」と「実践型教育」で
学生一人ひとりをプロフェッショナルへと導いています。

私たちが大切にしているもの。

それは、「トランジション」という概念です。

「トランジション」とは、移行という意味があります。

時間（過去、現在、未来）や、社会的な空間（家族、コミュニティ、地域、国、世界）など
さまざまなコンテキストを超えて、不確実性のなかを歩んでいくこと（移行）が必要であるといえます。

本学は「大学」という枠組みを超え、地域の人々や地元の企業と連携しながら
学びと成長を支える活動を行っています。

さまざまな出会いを通して唯一無二の個性を磨き、
まだ見ぬ未来を自らの手でつくりあげる力を身に付けていく。

誰でもない、自分自身の未来を掴みとるために。

さあ、「学び」への情熱を燃やし続ける桐蔭横浜大学で
理想の自分への一歩を踏み出そう。



桐蔭横浜大学 学長
溝上 慎一
Shinichi MIZOKAMI, Ph.D.

Profile

2003年京都大学高等教育研究開発推進センター准教授（教育学研究科兼任）、2014年同教授を経て、2018年9月に桐蔭学園へ着任し、2019年4月より桐蔭学園理事長、2020年4月より現職並びに教育研究開発機構教授に着任。専門は心理学（現代青年期、自己・アイデンティティ形成、自己の分権化）と、教育実践研究（学びと成長、アクティブラーニング、学校から仕事・社会へのトランジションなど）。日本青年心理学会学会賞受賞。京都大学博士（教育学）。

桐蔭横浜大学憲章

教育目標

日本社会と世界の将来像に照らして、社会貢献できる人材を育成する。大学生、大学院生が、自ら判断する能力と実行力を磨き、仲間と協同することもできる人間に鍛える。
人権意識に目覚めさせ、市民性の涵養を行う。

教育システム

少人数教育により、教員と学生が、常に切磋琢磨できる機会が与えられるように教育環境を整える。
教職員は、常に、熱き心と冷静な頭脳でもって学生に接する。

研究活動

国際水準の研究を推進し、成果を出す。産学の連携と地域貢献にも力を注ぐ。

国際交流

世界各国と、留学生を介した交流を盛んにし、教職員の国際化に努める。
英語教育の充実に努める。

組織運営

適正な手続きによって大学を運営する。苦情処理の諸機関を充実させ、男女共同参画にも十分配慮する。
良質の教職員スタッフを揃える。
研究設備と教育設備の充実をはかる。
教育情報を公開する。
自己点検・自己評価を定期的実施し、常に改善を心がける。

3つのポリシー

▶ アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学は、4つの教育の柱（「個の充実」、「実務家養成」、「開かれた大学」及び「国際交流」）のもと、少人数教育の利点を活かし、大学教育において、学生一人ひとりの専門性を高めることを最大の目標としており、学力の優劣よりも、社会において活躍しようとする明確な目的意識を持ち、入学後に大きく成長する可能性を秘めた入学希望者に、自らを変革させる機会を与えることを目指しています。

▶ カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学では「実学およびスポーツと教員養成」「文化教育」「新たな知の開拓」「グローバル化対応」という柱を軸に、それぞれの学部の特色を生かしつつ、体系的なカリキュラム編成がなされている。このうち「実学」については、各学部が想定する職業に必要なとされる知見を、基礎から実践まで系統的に教育指導する。そしてそれにとどまらず、その先の最先端の領域を開拓してゆく道にもつながる扉を指し示したい。その一方で、グローバル化してゆく世界に対応するための知見も、職業的知見の傍らに用意し、また、日々の価値判断の礎となるべき人文社会教養も、関心興味に応じて深めることができるよう配慮する。

▶ ディプロマポリシー（学位授与の方針）

本学は桐蔭学園の5つの建学の精神に基づきつつ、「個の充実」「実務家養成」「開かれた大学」「国際交流」の4つの柱を大学開設以来掲げてきた。近年はこれを「実学およびスポーツと教員養成」「文化教育」「新たな知の開拓」「グローバル化対応」とも置いている。その具体的内容は各学部の特性により異なる部分があるとしても、①卒業後の社会・職業生活に活用可能な知見の修得、②価値判断の基礎となり、長い人生の道標となりうる教養、そして人格の形成、③グローバル化してゆく世界にたいする確かな目、これらを身につけるといふ点では共通性がある。よって、この3点を学士号授与の基礎的条件とする。そしてこれを土台として各学部が提供する具体的な知見を修得してもらう。これにより、自立的に自由な発想と柔軟な判断ができ、他者や他文化と協調・協同しながら、倫理観を持って目標の実現のために人間力豊かなリーダーシップを発揮するとともに、多様な知識と技術を用いて社会の事象を批判的に分析し、問題の発見と解決をはかりながら、持続可能な地球社会の構築に貢献できる人材を輩出できると確信する。

法学部



「法」を学ぶことは、「知的な大人」への第一歩。
少人数講義とアクティブラーニングで法を学び、
あなたはどんなフィールドにチャレンジしますか？

法律学科

P07





法学部は、
最も多彩な進路の可能性を持つ学部です。
幅広い視野を身に付け、
未来に羽ばたく準備をしてください。

弁護士、検察官、公務員、教員、警察官、NPO、消防官、社会起業家、自動車ディーラー、商社マン・・・法学部卒業生の進路は多種多彩です。皆さんの個性に合わせるため、3つのコースを設定し、3プログラム、1課程に加え、少人数の講義、ゼミを用意しました。充実した4年間を送り、地域からグローバルまで、自分が活躍したいフィールドを定めてください。

升 信夫 教授 [政治学/政治思想史]



法学部

3つのポリシー

▶ アドミッションポリシー 入学受入れの基本方針

（法律学科）

- ▶ 現代社会の様々な問題について日頃から強い関心を抱き、その解決の道を探求したい人。
- ▶ 偏見から自由で柔軟な思考と、物事を筋道立てて考える論理的な思考ができる人、またはできるようになりたいと望む人。
- ▶ 自分の意見を口頭や文章で説得的に表現することができる人、またはできるようになりたいと望む人。

▶ カリキュラムポリシー 教育課程編成・実施の基本方針

- ▶ 多様な学生の進路に対応した授業カリキュラムを整える。
- ▶ そのために、1年から4年まで極めて少人数のゼミを配置し、学生にとって教員が身近に感じられるようにする。
- ▶ 最も多人数の警察官や消防官を目指すコースだけでなく、地方公務員、さらには、法律専門家を目指す学生の指導体制を整える。
- ▶ 一般企業に就職する者、自営業を営む者にとって大切な法的リテラシーを身に付けさせる。
- ▶ スポーツに力を注ぐ学生に対しても、教員免許が取れるようにする。
- ▶ 海外留学の活用、外国語の鍛錬を通じて、グローバル人材を育成する。

▶ ディプロマポリシー 学位授与の基本方針

法学部では、社会の様々な分野で活躍できる最低限の「法的リテラシー」を有する良き市民を育成することを目指します。具体的には所定の単位を修得し、以下の知識・能力等を身に付けた学生に「学士（法学）」の学位を授与します。

I. 専門的知識・技能

- ▶ 国内外の社会・文化・歴史を理解し、自らの言葉で説明することができる。
- ▶ 法的知識・理解に基づき、法的問題に対して説得的に解決策を示すことができる。

II. 汎用的技能

- ▶ 日本語または外国語を用いて、物事や自分の考えを的確にまとめ、相手にわかりやすく正確に伝え、表現することができる。
- ▶ 問題を発見・認識し、そのための必要な情報を収集・分析・活用して、道筋を立てて議論・検討することができる。
- ▶ 意見の違いや立場・価値観の違いを理解し争点を明確化したうえで、大局的な観点から、その問題を解決・回避するための対話・調整・交渉をすることができる。

III. 学びに向かう力・人間性

- ▶ 社会・地域の一員として、自らのライフデザインを描き、そのために必要な物事を主体的かつ継続的に学び、自律的かつ健康的に生活することができる。
- ▶ 集団において、周囲の人々・物事との関係性を把握し、リーダーシップを発揮し、他者と協調・協働して目標に向かって計画的に行動することができる。

▶ 4年間の学び

法律を深く学び弁護士・裁判官などの法律専門職、
あるいは国や地方の公務員を目指す

公務員・法律専門職コース

1年次から専門的法律(および政治・経済)をしっかり学ぶコースです。弁護士、裁判官、行政書士などの法律専門職を目指す人は、憲法、民法、刑法、商法などの六法を少人数講義で学びます。また公務員を目指す人には、基礎的な法律に加え、アクティブラーニング型授業を生かして国内外の課題を理解してもらおうと同時に、採用試験に向けた指導を行います。

刑法や刑事訴訟法、消防や防災の専門学を
学びながら、採用試験の準備をする

警察官・消防官コース

警察官・消防官は、緊急時には体を張って、地域の人々の生命、安全、財産を守ることを使命としています。このコースは、①警察官・消防官として身に付けておくべき知識、②採用試験対策、の二つを軸に構成されています。①は、刑法や刑事訴訟法などの法律知識(警察官)、消防学や防災学(消防官)であり、②としては、数的処理、文章理解などを1年次から学びます。

法律や政治の側面にも注目しながら、
経済・経営活動、起業、デジタル社会化を学ぶ

企業ビジネスコース

経済的な取引などのルールは、法律によって定められています。そのため企業活動を行う際には、経済的知識だけでは不十分で、法律の知識が不可欠です。このコースでは、法学部であることの特性を生かし、経済的諸知識を補いながら、商法、民法、租税法、簿記、労働法、登記法、著作権法などの法律を幅広く学びます。また国内外の経済、政治社会状況の知見を広げつつ、社会的起業、デジタル社会化にも関心を向けます。

法律専門科目の集中学習

憲法・民法・刑法を中心に
法律の基礎体系を学習

教養プレテスト

キャリア教養講座Ⅰ期



防災治安の専門学・試験対策

治安・防災
ゼミで治安、防災上の課題を知る

教養プレテスト

キャリア教養講座Ⅰ期



企業人に必要な知識を習得

国際情勢、国内外の経済状況、地域が抱える課題などについて幅広い知識、情報を身に付ける。グループワーク等を通じてコミュニケーションスキルを磨く。ゼミなどを通じてプレゼンテーションの経験を積む。

1年次に得た知識、情報を専門学問として深める。引き続き、コミュニケーション力などの諸技能を磨き上げる。



1年次

2年次

①法律専門職

憲法・民法・刑法を中心に
法律の基礎体系を学習

②公務員

世界の動き、国内の課題について幅広く学ぶ

キャリア教養講座Ⅱ期/Ⅲ期



治安・防災

刑法、刑事政策、消防学などを学習

ゼミで学外の施設見学、インターンシップ

キャリア教養講座Ⅱ期/Ⅲ期



3プログラム1課程

生まれ育った地域への貢献を目指す

地方公務員プログラム

「中心軸として法律を学ぶ」「政治、経済、社会の講義で国内外の状況を知り、地域の課題解決を目指す」「採用試験に備える」から成り立つプログラムです。

※それぞれのコースと同時履修可能

法と企業活動を学ぶ、起業も視野に

法とビジネスプログラム

「起業入門」の課題解決型学修を中心に置き、民法、商法、簿記論、会計学、経済学など企業活動と関わり深い科目をパッケージにしました。

※それぞれのコースと同時履修可能

体育会系のクラブ活動を
サポートするカリキュラム

スポーツ法学プログラム

体育会系クラブ活動に所属する学生を対象として、部活動に支障をきたさない時間割を設定しています。

※それぞれのコースと同時履修可能

3コース、3プログラム、1課程による学科編成。

一人ひとりが思い描く将来のキャリアプランに合わせた多様な学びを用意しています。

また、少人数の講義やゼミで、幅広い業界・業種で生かせる知識と実践力を養います。

3年次

① 法律専門職

ゼミを軸に、深く学び、資格試験等に備える

② 公務員

ゼミなどで行政課題について学び、自分達の企画提案を練る

地方公務員採用試験対策講座
(論文対策・面接対策)



治安・防災

刑事訴訟法をはじめ、行政、刑事の専門ゼミで深く学ぶ

警察官・消防官採用試験対策講座
(論文対策・面接対策)



4年次

早期卒業(3年次卒業)
3年次に卒業して大学院進学
(本学法学研究科、他大法科大学院)

4年卒業
公務員試験、資格試験

法律専門職・各種資格試験

各自治体職員採用試験

警視庁・道府県警採用試験

各自治体消防官採用試験



卒業後の進路

- ▶ 国家公務員
- ▶ 地方公務員
- ▶ 裁判官
- ▶ 検察官
- ▶ 弁護士
- ▶ 司法書士
- ▶ 行政書士
- ▶ 法律関連事務所職員 など



- ▶ 警察官
- ▶ 消防官
- ▶ 刑務官
- ▶ 海上保安官
- ▶ 皇宮護衛官
- ▶ 自衛官 など



大学院

法学研究科

多岐にわたる法律の領域を幅広い視点から見つめ、国際的な視野に立つ教育と研究を展開するため、法学部に特化した専攻を設置しました。細分化された枠組みにとらわれることなく、自主的に授業科目を選択できるなど、興味・関心のある分野を極めることができます。

法学専攻
(修士課程2年間)

公法研究分野、刑事法研究分野、民事法研究分野、基礎法・比較法研究分野の4つの研究分野を設置。内外の研究機関との連携を強化して、教育と研究の進展を図ります。

法学専攻
(博士後期課程3年間)

大学院法学研究科修士課程における法学研究教育を基礎とし、日本の将来の法律学および法実務のより高度な発展を支えることができる研究者、高度の専門的職業人を養成します。

就職活動

関心をもつ事柄について、ゼミなどで他の学生と議論しながら深く探求する。またインターンシップ、業界研究、ES(エントリーシート)添削などを通じて、一歩ずつ就職活動を進める。

就職活動等を通じ、また将来と関係の深い専門領域を学びつつ、社会に出て働く気構えを整えてゆく。



- ▶ 金融関連企業
- ▶ 保険関連企業
- ▶ 不動産関連企業
- ▶ 各種団体・NPO・NGO職員
- ▶ 社会保険労務士
- ▶ 土地家屋調査士
- ▶ 不動産鑑定士
- ▶ 宅地建物取引士
- ▶ 民間企業法務部 など



免許取得だけに留まらず、教員採用試験を見据えた受験指導

教職課程

「中学校教諭1種免許(社会)」と「高等学校教諭1種免許(公民)」の取得を目指す学生を対象に、教員採用試験を見据えた受験指導を実施します。

※それぞれのコースと同時履修可能 ※別途、履修手続きなどが必要です。



法律学科



少人数制の授業で法を学び、地域社会や企業など幅広い分野で活躍できる人材を輩出

社会にはさまざまな立場や意見が存在します。お互いの主張がすれ違う場面で求められるのは、多角的な視点に裏付けられた、公平・公正な感覚と論理的な思考力・判断力。

法学部では、教員と学生のコミュニケーションを密にすることに重点を置き、議論を通して法的な思考プロセスを育成していきます。また、1年次から演習（ゼミ）科目を履修し、目指す進路に応じたコースやプログラムごとに専門性を高めていきます。



学びのステップ

1年次

「法律」の基礎を押さえて大学生活の基本を学ぶ

憲法、民法、刑法など、大学に入って初めて学ぶ法律専門科目についても、基礎から学習することができます。加えて、コースやプログラムごとに入門演習や基礎演習を通じて、読解力や分析力などのベースとなる知識やスキルを身に付けます。

2年次

実践的学習を通じて身に付けた基礎力を活用

1年次に身に付けた基礎力を、よりレベルの高いものにするためにコースやプログラムごとに実践的な学習を行います。社会が抱えている課題、実際に起こった事件など、身近なテーマを題材に、それらを解決するための考え方をトレーニングします。

3年次

コースやプログラムごとに専門性の高い学習を実施

それぞれの専門分野に分かれて、その知識を深めていきます。公務員試験や資格試験などを見据えた科目も用意し、法的思考を磨くと同時に、将来に向けて学習を進めていきます。

4年次

それぞれの進路に応じてスキルアップ

4年次の法律演習では、各自専門分野の成果をまとめ、学びの集大成とします。法律演習以外にも、自分が目指す進路に応じた専門科目を履修し、スキルアップを目指すことも可能です。

法律学科の授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。

※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



社会というフィールドで活躍するための学びがここにあります。

大学での豊かな出会いと会話、考え抜いて発した言葉が、皆さんの将来を形づくります。だからこそ、法律学科では、学生同士や教員とのコミュニケーションを密に授業を展開し、さまざまな学びを得られる場を提供します。「法律」だからといって、身構える必要はありません。対象は、政治・経済から若者文化に至るまで多種多様です。法律学科での学びのなかで、職業選択、社会人に必要な価値意識や論理的思考力を身に付けてほしいです。

麻妻 和人 教授 [刑事訴訟法 / 刑事法]



法律学科

Q&A

授業や就職、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

法律について
予備知識がなくても授業に
ついていけますか？

A.

予備知識がなくても心配する必要はありません。1年次にはフレッシュマン・ゼミをはじめとした少人数制の授業を通して、法律の基礎知識や法的な考え方を基本から学習します。法律の基礎知識よりも社会の出来事に関心を持つことが重要です。



Q.

法律の勉強は
民間企業の就職にも
対応していますか？

A.

就職実績(P.27)で紹介しているように、多くの先輩が民間企業に就職しています。特に、法令や企業倫理の順守を意味する「企業コンプライアンス」の徹底から、この点についての知識を持った法学部出身者は企業にとって有用な人材と言えます。



Q.

公務員になるために
どんなサポートがありますか？

A.

基礎固めを目的とした「キャリア教養講座」(1年次後期～2年次後期)、1年間を通して開講される「公務員採用試験対策講座」(3年次)があります。そのほか、マンツーマンで指導する学習支援組織「ピアツァム」を設置し、学生のニーズに応じたサポート体制を整えています。



医用工学部



「医学+理工学」の知識と技術を修得し、
いのちの現場を支えるスペシャリストを目指す。

生命医工学科

P13

臨床工学科

P15





「医学+理工学」の学びで、
現代のチーム医療を支える
臨床検査技師・臨床工学技士へ。

医用工学部は2つの学科に分かれており、生命医工学科は「臨床検査技師」を、臨床工学科は「臨床工学技士」を養成しています。いずれも国家資格の取得が必要で、専門的な知識と技術が要求されます。両学科ともに学生と教員の距離が近く、親身な指導を行っています。必要なのは、医療系分野の現場で活躍したいという強い思い。一緒に学んでいきましょう。

米坂 知昭 教授

[臨床検査学 / 病院管理概論(管理運営)]



医用工学部
3つのポリシー

▶ アドミッションポリシー 入学者受入れの基本方針

（生命医工学科）

- ▶ 生命現象に強い関心を持ち、化学や生物学を用いてその解明を積極的に遂行しようとする志向を有すると同時に、そこから得られた新たな知見を基に、医療技術の発展に貢献したいと考えている人。
- ▶ 臨床検査技師(国家資格)として医療機関や臨床検査センター、研究教育機関で従事することを強く希求する人。

（臨床工学科）

- ▶ 医学と工学の両学に興味があり、それらを修学するための自己学習・自己啓発を積極的に行う意志を有し、新たな医療機器の研究開発および医療技術の発展に貢献したいと考えている人。
- ▶ 臨床工学技士(国家資格)として医療機関や医療機器メーカー、研究教育機関などの企業で従事することを強く希求する人。

▶ カリキュラムポリシー 教育課程編成・実施の基本方針

医用工学部では、人の健康を保ち、社会を疲弊から解放する医用工学諸分野の研究者・技術者、ならびに人の生命を守る医療従事者を養成するため、以下に示した方針で教育課程を編成しています。

- ▶ 入学時に基礎学力確認試験を行い、学生一人ひとりの基礎学力達成度に応じた能力別の基礎教育を行います。基礎学力達成を目的とする「修学必須科目」は重要な卒業要件です。
- ▶ 自立的学習支援プログラムによって、高等学校理科各科目の補習が可能です。また、このプログラムによって実験・演習科目の課題達成の援助も受けられます。
- ▶ 専門科目では実験が重視されます。実験結果のレポートや実験への取り組み姿勢を鑑みて評価を行います。実験科目も重要な卒業要件の一つです。
- ▶ 三年次後期の終了後、本学部の教育課程の達成度が評価され、卒業研究および病院実習の実施に関する可否が審査されます。

▶ ディプロマポリシー 学位授与の基本方針

医用工学部では、幅広い教養と医用工学的知識を身に付け、その上で現代社会が抱える課題に対応できる人物の育成を目指します。具体的には医学、環境、情報、電子、生物医療、福祉、バイオ、遺伝子等の様々な領域における学問について所定の単位を修得し、以下の知識・能力等を身につけた学生に「学士(工学)」の学位を授与します。

I. 知識・技能

- ▶ 医用工学に関する基本的な知識を、社会的背景と関連づけて体系的に理解し、説明することができる。

II. 思考力・判断力・表現力等の能力

- ▶ 医用工学に関する課題について、情報の収集と分析を数量的に行うことができ、また、その問題点を論理的にまとめ、他者と共感・協調して議論することができる。

III. 学びに向かう力・人間性等

- ▶ 最先端の工学技術を駆使して社会発展に貢献する人材となり、社会組織の一員として、積極性をもって行動することができる。

医用工学部

▶ 4年間の学び

生命医工学科

臨床検査の知識と技術を身に付け、
「臨床検査技師」の国家資格取得を目指す

臨床検査学専攻

実験・実習施設が整備された環境で、1年次から臨床検査の知識と技術を学びます。4年次には病院や検査センターなどでの臨地実習を通して、臨床検査技師の仕事内容を理解し、実践力を身に付けていきます。

研究者や技術者として、医療機器メーカーや
研究施設などでの活躍を目指す

生命医工学専攻

物理学、化学、生化学、電気・電子工学、医学など幅広い理工学分野を
学び、研究活動を通じて研究者・技術者としての素養を磨きます。

臨床工学科

臨床工学を基礎から系統的に
学べるカリキュラムで、「臨床工学技士」の
国家資格取得を目指す

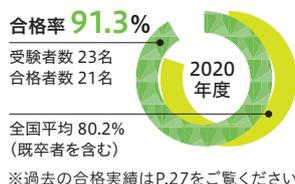
座学と実習のバランスの取れたカリキュラムで、医学+工学の知識と技術を
身に付けます。4年次には大学病院や総合病院などでの臨床実習に参加し、
医療現場での実務を体験。学会や国際会議などへの参加を通して
先端医用工学技術に触れられるほか、大学院進学も可能となっています。

※大学院進学は例年10名程度



生命医工学科

臨床検査技師国家試験合格率(新卒)



Pick Up 研究 蓮沼 裕也 専任講師

薬剤耐性菌に関する研究

近年問題になっている薬剤耐性菌について研究します。薬剤耐性菌は、本来効くはずの薬が効かなくなってしまう、その菌の感染症に罹ると治療が困難になります。神奈川県を中心に、医療機関や環境にどのような耐性菌がどれくらい存在しているのかを、細菌検査や遺伝子検出技術を使って解析しています。また、医用工学という観点から、新しい検査法・治療法(医学)を開発する(工学)というアプローチも行っています。



多様化・複雑化する「臨床検査」。医療機器の進化に対応し続けなくてはならない「臨床工学」。
 医療の現場では「医学+理工学」の知識と技術を兼ね備えた技術者が求められています。
 医用工学部では、理工学を基にした独自のカリキュラムで、最先端の医療現場で活躍できる人材を育てます。

3年次	4年次	卒業後の進路	大学院
<p>医学系専門科目[講義]</p> <p>専門科目[学内実習]</p> <p>卒業研究</p> <p>専門科目[講義][学内実習]</p> <p>卒業研究</p> <p>による講演</p>	<p>臨床実習 [病院実習4カ月]</p> <p>国家試験 対策講座</p> <p>臨床検査技師国家試験(2月)</p> <p>●病院、企業などへの就職活動</p> <p>●大学院進学準備</p>	<p>▶総合病院・大学病院などの医療施設、臨床検査センターで活躍 臨</p> <p>▶医療機器・医薬品・化粧品・食品などの製造企業の技術者 臨生</p> <p>▶医学・医用工学分野の研究施設などで医療機器や医薬品開発に貢献 臨生</p> <p>▶警察の科学捜査研究所や監察医務院などの司法(法医学)の場で活躍 臨</p> <p>▶研究者を目指して大学院・修士課程に進学 臨生</p> <p><small>臨:臨床検査学専攻 生:生命工学専攻</small></p>	<p>工学研究科</p> <p>1992年開設以来、科学技術を先導し、社会のあらゆる困難な局面で問題解決に主導的な役割を果たすことのできる人材養成に努め、これまで400人以上の修士生を社会の第一線へ輩出してきました。特に、2004年以降、「医用工学」をその進むべき学術フロンティアと定め、最先端の工学技術と複合領域を形成し、飛躍的發展を続けている現代医学のなかで、医学と理工学とを基礎とした医用工学、生態環境工学、遺伝子工学、生体機能分子工学など幅広い分野を通して研究・開発で活躍できる高度な専門性を身に付けた人材を養成しています。</p> <p>医用工学専攻 (修士課程2年間)</p> <p>工学に関する専門領域の知識を身に付け、研究並びに実験を通じて新たな理論や技術を提案し、国際的な研究発表活動にも対応できる能力を有する研究者を養成します。</p> <p>医用工学専攻 (博士後期課程3年間)</p> <p>工学に関する専門領域の知識を身に付け、研究並びに実験に精通しながら独自の論理や技術を構築し、専門分野とその周辺の工学分野に高度な知識を有しながら、国際的、学際的な研究活動も推進する能力を持つ研究者を養成します。</p>
<p>医学系専門科目[講義]</p> <p>専門科目[学内実習]</p> <p>卒業研究</p> <p>に関する学会・研究会参加</p>	<p>臨床実習 [病院実習]</p> <p>国家試験 対策講座</p> <p>臨床工学技士国家試験(3月)</p> <p>●病院、企業などへの就職活動</p> <p>●大学院進学準備</p>	<p>▶総合病院・大学病院などの医療施設</p> <p>▶医療機器製造メーカー、大学や研究所などの技術者、研究者、教員</p> <p>▶医療関連企業などのシステムエンジニア</p> <p>▶研究者や大学教員を目指して大学院・修士課程・博士課程に進学</p> <p>▶大学院進学者数9人(2020年)</p>	

臨床工学科

臨床工学技士 国家試験合格率(新卒)

合格率 **93.5%**

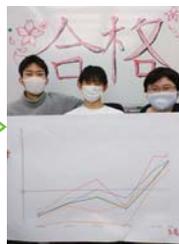
受験者数 31名
 合格者数 29名



全国平均 84.2%
 (既卒者を含む)

合格体験記 塩治昇平さん、長島佑弥さん、松下圭さん(2021年3月卒)

研究室のメンバーで、暗記するための語呂合わせを考えたり、ホワイトボードを使って計算問題を教えあいながら勉強に励みました。模擬試験の点数がふるわずモチベーションが下がるときもありましたが、仲間同士で勉強し助け合ったからこそ、乗り越えられたと感じています。本番は、模擬試験よりも高い点数で合格することができ、サポートしていただいた先生方に感謝しています！



Pick Up 研究

臨床現場を支え、貢献できる研究をテーマに

臨床工学技士は主に血液浄化装置、人工呼吸器、人工心臓装置といった医療機器を扱う仕事に従事します。臨床工学科の各研究室では、血液透析回路のチャンバ形状や透析用カテーテルの流れ解析、人工呼吸器装着患者の気管挿管カフの形状、人工心臓装置の操作を支援する制御機構の開発といったテーマで様々な研究をしています。



血液浄化装置と人工呼吸器

生命医工学科

臨床検査学専攻
生命医工学専攻



病気を見つけ、いのちを守る

「医学+理工学」の知識を身に付け、頼られる臨床検査技師を目指す

病気の治癒率を高めるために、医師が診察する項目は複数にわたっており、臨床検査技師の果たす役割はより重要になっています。また、最近は生活習慣病予防のための検診など、予防医学へのニーズが高まっており、病気を早期発見するには、検査の専門家である臨床検査技師が欠かせません。生命医工学科では、1年次から実習科目を設置し、医療現場で役立つ医学的な知識と検査機器を扱うスキルを身に付けた人材を育てます。

学びのステップ

1年次

学びの基礎となる医学・理工学分野の知識を修得

基礎科学諸分野、理工学、実験技術など、専門科目を修学するための基礎となる学力と技術を身に付けます。2年次からのコース選択を視野に入れ、目指す進路をよく考えて計画的に履修することが大切です。

2年次

卒業後の進路に合わせて専攻ごとに専門的な学習

▶ 臨床検査学専攻

臨床検査学専攻は、臨床検査技師の国家試験合格を目指します。臨床検査に必要な医学系科目をはじめ、化学、生化学、電気・電子工学、情報工学系科目を学びます。また、学内実習では、採血や微生物の取り扱いも学びます。

▶ 生命医工学専攻

生命医工学専攻は、生命工学の知識と技術を身に付けて研究者や技術者を目指します。学内実習などを通して物理学、化学、生化学、電気・電子工学、医学、生命工学のための専門科目を学びながら、より高度な実験技術を身に付けます。

3年次

専門的な学びを深めて卒業研究スタート

▶ 臨床検査学専攻

学びの内容はさらに実践的・専門的になっていきます。具体的には、病理組織検査の方法や超音波診断装置、心電図計など、多くの検査機器の取り扱いを学びます。また、自分の興味に合った研究テーマで卒業研究をスタートします。

▶ 生命医工学専攻

より高度な専門科目を学ぶとともに、医療の発展のための新たな知見や技術を得るべく、研究室での卒業研究もスタート。指導教員の下で研究活動を行います。第2種ME技術実力検定試験や中級バイオ技術者認定試験にも挑戦します。

4年次

臨地実習(病院実習)や国家試験受験対策を実施

▶ 臨床検査学専攻

病院や検査センターなどで4カ月間の臨地実習(病院実習)に参加し、臨床検査技師の仕事内容を理解。また、国家試験に向けた対策講義も始まります。卒業研究では、日頃の研究成果を卒業研究発表会で発表します。

▶ 生命医工学専攻

卒業研究での研究活動に専念し、生命工学分野の技術者・研究者としての素養を磨きます。研究成果がまとまれば、国内や国際学会での発表を行うことも。研究者としてさらなる高みを目指し、大学院修士課程に進学する学生もいます。

生命医工学科の授業内容について(カリキュラム)はこちらをご覧ください。

※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



**アットホームな雰囲気ときめ細かな教育で
臨床検査のエキスパートを育成します。**

生命医工学科は、「臨床検査学専攻」と「生命医工学専攻」から成る学科です。それぞれ臨床検査技師の養成、現代医療の発展のための新たな知見や技術を提案できる技術者・研究者の養成に努めています。少人数教育を徹底しており、アットホームな雰囲気の中できめ細かな教育を行っています。医療技術を駆使する者と創造する者。それらが有機的に連携することで、今後の医療技術は飛躍的に発展します。

徳岡 由一 教授 [生体材料工学 / 光治療工学 / コロイド・界面化学]



生命医工学科

Q&A

実習や就職、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

臨地実習先の
病院について
教えてください。

A.

毎年、東京都と神奈川県の大学病院・総合病院、臨床検査センターでお世話になっています。実習先の医療施設に就職する学生もいます。(実習先の特色、学生の適性、通院の交通などを考慮して配属されます。)



Q.

卒業後は
病院に就職する人が
多いですか？

A.

臨床検査学専攻の学生の多くは、病院や検査センターに就職します。生命医工学専攻の学生は一般企業に就職します。どちらの専攻も大学院に進学することで将来の活躍の場を広げることが出来ます。



Q.

国家試験対策の
サポート内容を教えてください。

A.

4年次に1年間をかけて国家試験対策の授業と模試を行いながら、国家試験合格を目指します。常勤の教員だけでなく、臨床検査技師として実績のある学外の講師にも授業を行っていただいています。



臨床工学科



医学+工学(テクノロジー)を修得し、 治療困難な病気へ立ち向かう医療機器のスペシャリストへ

医療技術の進歩にともない、医療機器も高度化しています。病院によっては癌を切除するために手術支援ロボットを利用することも。最先端の医療機器に関する知識を持つ臨床工学技士は、チーム医療に欠かせない存在です。そのため、学内には先端医療技術を開拓する技術開発センターと先端医用工学センターに研究室、さらに医用工学部実習棟に構えた充実した臨床工学実習室は特色の一つです。また、総合病院や大学病院と連携して臨床実習を行い、医療現場で求められる臨床工学技士を養成します。

学びのステップ

1年次

臨床工学に必要な基礎学力の定着

臨床工学を基礎から系統的かつ幅広く学び、基礎力を固めます。もちろん、物理や化学といった理系科目も基礎から学習。1年次からバランスの取れた基礎学力を身に付け、国家試験合格への礎を築きます。

2年次

身に付けた知識と技術を深めて検定試験に挑戦

第2種ME技術実力検定試験に挑戦。これまでに学んだ医用工学の基礎知識の習得度を確認します。受験対策として通常の授業だけでなく、長期休業期間中も特別プログラムや模擬試験を実施します。

3年次

研究室に所属して最新の研究に触れる

これまでに履修した講義科目を基盤に、基礎医学実習や医用工学実験など専門分野の授業が中心に。また、研究室に配属され、最新の研究に触れることで、最新の医療に対応できる医療機器のスペシャリストを目指します。

4年次

国家試験に向けて受験対策も万全に

病院での「臨床実習」に参加し、臨床工学技士の仕事内容を理解します。また、卒業研究も本格的に始まり、最終発表会と卒業論文提出に向けて、研究を深めます。国家試験対策も多数の特別講座を開講し、万全に行います。

臨床工学科の授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。
※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



**国家試験合格の夢を実現するためには、
継続した学習姿勢が重要です。**

国家試験合格の夢を実現するには、日頃から前向きに授業に取り組む姿勢と、継続した学習姿勢が重要です。とはいえ、臨床工学科では、文系だった人が4年間でトップクラスに成長することもあります。数学が苦手でも大丈夫です。学生が自ら興味を持ったことを自分で深く掘り下げ、学び続ける自立した臨床工学技士を育てることを目標に、教員や先輩が全力でサポートします。

佐藤 敏夫 教授 [生体工学 / 破壊力学 / 音響工学 / 臨床工学]



臨床工学科

Q&A

授業や就職、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

数学や物理は
基礎から学べますか？

A.

入学後にクラス分けを行い、学習レベルに合わせた授業を展開していきます。分からない点は担当教員だけでなく、インディ・カフェという医用工学科専用の学習室で大学院生や上級生に教わることが出来ます。わかるまでサポートする体制を整えています。



Q.

実習先は
どんなところがありますか？

A.

大学病院や総合病院といった臨床工学技士が多数在籍している関東近郊の病院で実習を行います。中には本校の卒業生が勤務している病院もあります。最先端の医療機器やデバイス、臨床工学技士の在り方を実際の現場を通して学ぶことが出来ます。



Q.

国家試験対策サポートは
ありますか？

A.

4年次後期から国家試験対策授業を開講します。これまでに習った授業の復習だけでなく、試験対策や今後必要となる知識をポイントに授業を行います。更に、国家試験対策室としてテキストや参考書を備えた専門の教室もあり、自己学習やグループ学習が行えます。



スポーツ 健康政策学部

さまざまな社会課題を解決へ導く、
「からだ」の新たな可能性を探求。



スポーツ教育学科

P21

スポーツテクノロジー学科

P23

スポーツ健康政策学科

P25





スポーツ好きな人はもちろん、 スポーツと健康について 深く学びたい人を歓迎します。

本学部では、スポーツと健康を中心に学ぶ3つの学科の特徴を生かして、教員やスポーツの指導員、スポーツと関わる多彩な人材、スポーツイベントなどを企画・運営できる人材を育成します。多様な学びを通して、卒業後は小学校・中学校・高等学校の教員、警察官などの公務員、スポーツ関連企業を中心に活躍することができる人材を輩出します。スポーツが好きで、スポーツと関わりたい人に出会えることを楽しみにしています。

吉鷹 幸春 教授

[運動方法論 / コーチ学 / スポーツ心理学]



スポーツ健康政策学部

3つのポリシー

▶ アドミッションポリシー 入学者受入れの基本方針

（スポーツ教育学科）

- ▶ 現代社会の抱える教育問題に関心があり、スポーツ文化でその問題解決することを目的とする人。
- ▶ 全ての人々に、スポーツの楽しさを伝えたい人。
- ▶ 小学校、中学校、高等学校の教員や、生涯学習社会における指導者となることを強く希求する人。

（スポーツテクノロジー学科）

- ▶ スポーツ科学・医学・工学を融合させ、あらゆる競技や身体表現の世界、健康づくりといった場面で、科学的な分析で貢献できる、幅広い指導者を目指す人。
- ▶ 最新のトレーニング理論や、データ分析の方法だけでなく、指導技術や洞察力を持ったスポーツトレーナーを目指す人。
- ▶ 最先端のテクノロジーを駆使し、スポーツ映像やデータ分析の活用で競技力向上など広くスポーツ界発展を支えるアナリストを目指す人。

（スポーツ健康政策学科）

- ▶ 公務員やNPO・NGOのスタッフとして、スポーツ文化で街づくりや地域振興、国際貢献をしてみたい人。
- ▶ 文化やスポーツを手がかりに、すべての人が健康で楽しく生きられる社会をデザインしたい人。
- ▶ からだを動かす楽しさや大切さを、ジャーナリズム等を通して表現し、伝え、広げていきたい人。

▶ カリキュラムポリシー 教育課程編成・実施の基本方針

スポーツ指導者やスポーツ・健康づくり活動を支援できる人材、さらには文化やスポーツ、健康に係わるさまざまなプログラムを企画・実施・運営できる人材などを養成することを目的とし、スポーツや健康、体に関する専門的な知識・技能のみならず、社会人として各界で活躍する際に必要な幅広い知識や教養を身に付けることができるようにするという基本方針に基づき、教育課程を編成し、実施する。多様な専門科目のほか、1・2年次には「スポーツ文化の担い手」として活躍するとともに、専門的な科目の学びにスムーズに入るための基礎力アップをめざす学部基礎セミナーや情報リテラシー、英語コミュニケーションなどの必須科目および教養豊かな社会人育成のための総合科目を配置し、3・4年次には、自分の問題意識に基づいた課題に取り組み、今の時点での答えを求めていく専門演習や卒業研究を必須科目として配置している。

▶ ディプロマポリシー 学位授与の基本方針

スポーツ健康政策学部では、幅広い教養とからだの多様な可能性ならびに文化・スポーツについての専門知識を学び、その上で現代社会が抱える課題に対応できる人物の育成を目指します。具体的には所定の単位を修得し、以下の知識・能力等を身につけた学生に「学士（スポーツ健康政策学士）」の学位を授与します。

I. 知識・技能

- ▶ スポーツに関する基本的な知識・技能を、人文社会・自然科学双方から関連づけて体系的に理解し、教育・健康・科学技術・国際交流・福祉・地域といった視点から説明することができる。
- ▶ スポーツに関連する事柄のなかで、一つ以上の個別領域の深い知見を有している。

II. 思考力・判断力・表現力等の能力

- ▶ 知識・技能を活かして自ら思考し、意見を表明することができる。
- ▶ 多くの人々とコミュニケーションがとれる。

III. 学びに向かう力・人間性等

- ▶ 社会組織の一員として積極的に行動することができる。
- ▶ 好奇心を持ち、主体的に社会参画することができる。

スポーツ健康政策学部

▶ 4年間の学び

スポーツや健康を軸に、
あらゆる角度から教育を学ぶ

スポーツ教育学科

小学校の教員免許を取得できる本学科では、子どもたちをスポーツ好きにする教育方法の修得を目指します。ボランティア活動や教育実習を通じてスポーツや健康に関する知識・技能を身に付け、教育現場が抱える課題について柔軟に対応できる教員を目指します。また、学内にある「教職情報運営室」で教職教養、専門教養を確実に身に付けていきます。

からだとスポーツを軸に、科学・医学・工学を学ぶ

スポーツテクノロジー学科

スポーツ科学コース／トレーナーコース

トレーニングに関する専門的な知識・技能に加え、技術、戦術、心理、チームワークなどについて学び、さらにスポーツ科学、情報学、医学、スポーツデータの解析や分析方法なども学びます。幅広い分野のテクノロジーを学ぶことを通じて、選手のベストパフォーマンスを引き出せるスポーツコーチ、スポーツ指導者、スポーツトレーナーを目指します。

社会との関わり方を考えながら、
広くスポーツと文化を学ぶ

スポーツ健康政策学科

スポーツや健康を軸に、文化、政治、経済、芸能、地域など多様な社会とのつながりの先にある自分の進路を考えていく学科です。教室内で完結する授業だけでなく実践型授業を重視し、幅広くスポーツと文化を学びます。学んだ内容を社会にフィードバックしていく仕事や活動を将来に重ね、さまざまな進路を想定しています。

教職課程履修の流れ

1年次

教職課程履修
オリエンテーション

教職課程仮登録

2年次

教職課程履修
オリエンテーション

教職課程本登録

介護等の体験説明会

介護等の体験申し込み

教育実習事務手続きに
関する説明会

教育実習先訪問・決定

進路に応じた実践力獲得の流れ

コース・専攻選択

スポーツ医学・心理学・栄養学・バイオメカニクス・生理学

陸上やハンドボール、ダンスなどスポーツ実践能力の獲得

3専攻で強化する
実践力授業

スポーツ情報戦術論・スポーツ

スポーツ現場実習 I

スポーツで社会貢献できる人材を育成

POINT 1 マネジメントやビジネス、健康など、幅広く「スポーツ文化」

POINT 2 スポーツイベントなどを企画・運営できる知識を育む

POINT 3 スポーツを通じた地域振興の方法を学ぶ

POINT 4 国際的なフィールドでスポーツ事業に関わる人材を育成

プログラム

スポーツで養った「からだ」の生かし方を見つける サービス・ラーニング実習

学部・学科で学んだ知識や技術を、企業やNPO団体の社会貢献活動に生かす「サービス・ラーニング実習」。子どもや高齢者など、多様な世代の人と関わることで、地域社会が抱える課題やニーズを発見しながら、コミュニケーション能力、行動力などを身に付けます。



「からだ」を使って外国語を身に付ける

外国語コミュニケーション(英語・中国語・韓国語)

グローバル化が進むなかで、ますます必要とされる語学力を身に付けます。このプログラムでは、10名程度のネイティブスピーカーと一緒に40分間集中して授業に参加します。運動しながら英語を学ぶこともあり、からだで外国語を体得していきます。



スポーツ文化と健康を見つめる3つの学科。例えば、エンターテインメント、福祉、教育、ビジネスなど、さまざまな分野とスポーツを結び付けることで、これまでの概念を超えた新たな可能性が生まれます。スポーツが持つ可能性に注目し、社会に貢献していける人材を育てます。

3年次	4年次	卒業後の進路	大学院
<ul style="list-style-type: none"> 教職課程履修オリエンテーション 教職課程履修継続届の提出 内諾依頼発行申請書提出 介護等の体験および体験事前指導 	<ul style="list-style-type: none"> 教育実習事前指導 教職課程履修継続届提出 教育実習 公立学校 教員採用第一次試験 教育実習事後指導 教員免許一括申請手続きに関する説明会 小/中高 教員免許授与 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校教員 中学校・高等学校教員(保健体育) 生涯学習におけるスポーツ指導者 幼児教育指導者 スポーツクラブのインストラクター スポーツ関連企業 など 	<p>スポーツ科学 研究科</p> <p>体育・スポーツの現代的諸問題の解決・実現に指導的役割を果たす人材を「高度専門的職業人」と定義し、スポーツ科学の専門知識をさらに充実・発展させた各職場で要求されるより高い専門知識や技能を修得します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> など基礎理論の修得 各種スポーツ指導法・コーチング論で指導理論を学ぶ データ解析など桐蔭スポーツアナリティクスラボT-SALで実践力を養う スポーツコーチング実習Ⅱで現場力を身につける ～Vでトレーナーに必要なコンディショニングスキルを学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 中高 教員免許授与 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ指導者・コーチ スポーツアナリスト スポーツトレーナー 中学校・高等学校教員(保健体育) スポーツクラブのインストラクター スポーツや医療関連用品の開発販売 など 	<p>スポーツ健康科学領域 (修士課程2年間)</p> <p>健康を維持するための身体的メカニズム、医・科学的知識、健康・スポーツ工学など、さまざまな専門知識を学びます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> 中高 教員免許授与 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ政策担当の公務員 文化・スポーツ施設の管理者 スポーツ関連団体協会職員 中学校・高等学校教員(保健体育) スポーツ記者・キャスター 国際協力NPO・NGO 学校職員(小・中・高・大) 芸能プロダクション 	<p>スポーツ文化科学領域 (修士課程2年間)</p> <p>多様な社会スポーツ環境を充実・振興するための諸政策・方策、スポーツマネジメント論などを多角的に研究します。</p>

実習を通してスポーツ文化を体感する

体験型実習

インターンシップ実習や国際コミュニケーション実習など、学生が体験的に学ぶ機会を設けています。また、各学科でも自然活動論(教育)、スポーツ現場実習(テク)、健康運動指導現場実習(政策)など、多様な実習を用意しています。



(教育):スポーツ教育学科 (テク):スポーツテクノロジー学科 (政策):スポーツ健康政策学科

スポーツ教育学科



教育現場が抱える課題を 解決できる実践的指導力を身に付ける

現在の学校教育は、グローバル化、少子・高齢化、情報化などの社会構造の急激な変化に対応することが求められています。さらに、コミュニケーション能力の不足、体力低下、不登校、いじめなど、児童や生徒が抱える問題も多様化しています。教育現場で求められるのは、魅力ある実践的指導力を有する教員です。スポーツや健康に関する知識・技能を生かして、教育現場が抱える課題を解決できる教員を育てます。

教員免許取得までのステップ



スポーツ教育学科の授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。
※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



子どもたちに「先生」と呼ばれるたびに、「先生」に近づいていきます。

大学で体育を学んでいる学生は、スポーツ万能な人ばかりではありません。初めは苦手やできないことがあっても当たり前です。ですが、ボランティア活動や教育実習で学校に行くと、「先生」と言ってくれる子どもたちがいます。その信頼に応えられるよう、日々力を養いましょう。子どもたちに接すれば、ますます「子どもが好き」「子どもが喜ぶ姿を見たい」という思いが強くなっていくはずです。

佐藤 豊 教授 [体育科教育学 / スポーツ教育学 / 野外教育学]



スポーツ教育学科

Q&A

授業や実習、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

体育以外の
教科についても
授業で学びますか？

A.

体育に関わる授業がとて多いですが、教師論、教育心理学などの教育に関わる基礎的な科目に加えて、大学の学習に欠かせない情報リテラシーの授業も必修です。小学校の免許取得には国語、算数から音楽、図画工作、家庭科に至るまで各教科の履修も必要です。



Q.

教育実習では
どんなことを
するのでしょうか？

A.

4年次に教育現場で学校種に応じて2~4週間の実習に参加します。事前に教材研究、学習指導案の作成、教具の準備なども行います。最終週には研究授業として実習校の先生方や大学の担当教員が参観し、反省会も行われます。理論と実践の統合の場となります。



Q.

授業以外の
採用試験対策サポートは
どんなものがありますか？

A.

小・中・高の元校長である客員教授3名による教職ゼミに参加して、学校現場についての理解を深め、二次試験に向けた模擬授業や面接対策の指導を受けることができます。その他に一次試験の対策講座や全国模試、個別の学習指導も実施しています。



スポーツテクノロジー学科



スポーツを科学的に捉え、
理論と実践の両面からスポーツ活動を支援できる2コース・3専攻

トレーニングを合理的かつ効果的なものにするためには、その身体動作や戦術について観察・分析する力が必要になります。また、最大限のパフォーマンスを引き出すためには、トレーニングにより得られる身体機能を把握しなければなりません。この学科では、目指すトレーナー像や進路に応じて、2つのコースと3つの専攻を設置しています。いずれのコースも教職関連の単位を取得することで、中学校および高等学校の教員免許を取得できます。

学びのコース

コース・専攻選択は、2年次進級時に行います。

スポーツ科学コース

スポーツコーチング専攻

スポーツコーチとして選手を 成功に導く力を養う

スポーツの意義や価値を正しく理解し、発達段階や技能レベルに応じた最適なコーチングを行うことができるコーチの育成を目指します。4年間の学びを通じて自らのコーチング像をつくり上げ、これからの時代に必要とされる能力や資質を備えるとともに、それを実践できる人材の養成を目指します。

スポーツ情報分析専攻

スポーツを科学的に分析する スポーツ指導者を育成

現代では各種競技から得られる多様な情報をさまざまな角度から科学的に分析し、アスリートのパフォーマンス向上や、ゲームの戦術に活用する取り組みが進んでいます。こうしたスポーツを科学するスキル育成のための、スポーツ情報分析について学び、さらにそのスキルをスポーツ指導の現場に生かす方法を学びます。

トレーナーコース

スポーツトレーナー専攻

スポーツ科学の世界で選手をサポートする知識と技術を学ぶ

競技スポーツ選手をはじめ、スポーツを楽しむすべての人々の健康に配慮しつつ、最適なパフォーマンスを引き出すトレーナーとして活躍するため、幅広い医学的な知識を基に科学的なトレーニングやコンディショニング法、運動傷害への対処法などを学びます。

▶スポーツトレーナー専攻が対象とする領域



スポーツテクノロジー学科の授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。

※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



スポーツを愛するすべての人を支え、
幸せにするための学びを。

現在、多種多様なスポーツイベントやスポーツ大会が開催されています。そこには競技者とそれを支える人、そして観衆がいます。スポーツはそこに集う人みんなを幸せにしてくれる。私はそう信じています。この学科では「スポーツする人を支える」人材を育成します。勝利するためには、記録を更新するためにはどうすればいいのか、誰もがスポーツを楽しむにはどうすればいいか。答えはこの学科にあります。

加藤 知生 教授 [スポーツ理学療法/アスレティックトレーニング]



スポーツテクノロジー学科

Q&A

授業や就職、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

入学時にパソコン(PC)や
分析ソフトウェアなどの
購入は必要ですか？

A.

パソコンはオンライン授業やレポート・卒論作成等に必要となります。分析ソフトは大学のスポーツ情報系実習室「TOIN Sports Analytics Lab」のソフトを使用するため必要ありません。PC購入に関してはテクノロジー学科で独自に購入目安をお知らせしています。ご確認ください。



Q.

トレーナー、
スポーツインストラクター
関連で取得できる資格は
どのようなものがありますか？

A.

- ・JATI認定日本トレーニング指導者資格
- ・JPSU認定スポーツトレーナー
- ・NSCA認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト(認定校申請中)
- ・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
- ・健康運動指導者
- ・健康運動実践指導士 などが 있습니다。



Q.

教員採用試験対策サポートは
受けられますか？

A.

教員を目指す学生のサポートを目的に教職ゼミがあります。本ゼミは大学授業ではなく教員採用試験対策の具体的な取り組みを行うゼミです。指導は教育委員会や小中高の校長職を歴任された経験豊富な教授3名で構成され、学生個人に即したサポートが受けられます。



スポーツ健康政策学科



Department of
Culture and
Sport Policy

スポーツと多彩な分野を結び付けた学びで 新たな価値と可能性を追求

私たちを取り巻く生活環境は、日々大きく変化しています。便利で快適な生活ができる一方で、運動不足やストレスの増加に悩む人が数多くいます。そうした社会の変化にともない、改めてスポーツの持つ意義や効果が見直されています。本学科は、体を動かすという側面だけでなく、地域、経済、政治、教育などのあらゆる側面からスポーツを捉え、スポーツが人々にもたらす可能性を追求します。そして、社会とつながる実践的な学びを通して、スポーツとビジネスをつなげていきます。

社会とつながる実践的な学び

▶ 学科が対象とする領域



- 「競うスポーツ」だけではなく「みるスポーツ」「支えるスポーツ」、さらに芸能や文化政策など、幅広いジャンルを学ぶ
- 国際関係や社会福祉など、視野を広げる分野を学び、留学や青年海外協力隊参加など、高校時代には描けなかった未来を考える
- マネジメント、広告、メディアなど、スポーツと関連の深いビジネスについての学習を展開し、スポーツを将来の進路としても多面的に検討する

公務員講座

公務員就職・資格試験や 一般企業への就活も視野に

スポーツ健康政策学科では、「公務員講座」を授業として設定し、3学期(1年半)にわたって受講できます。直接的な公務員試験対策であることはもちろん、一般企業への就職活動や各種の国家試験(旅行主任・行政書士・宅建など)にも役立つ、「実践的な教養」を身に付けることが出来ます。

社会貢献論+サービス・ラーニング実習Ⅰ・Ⅱ

学生のボランティア活動を支援し 実践的な学びを推進

「社会貢献論」は「サービス・ラーニング実習」の事前学習として位置付けられており、20カ所以上の実習受け入れ先の情報提供や実習計画の作成、マナートレーニングなどが実施されます。個人やNPO法人、各種公益財団、企業などが社会に貢献する意義を明らかにするとともに、ボランティア活動に関する基礎的な知識を学びます。「サービス・ラーニング実習」では、地域社会のために貢献する体験活動を通じて、大学で学んだ広義のスポーツに関する知識を生かす方法を学び、同時に発想力や行動力を身に付けるなど、社会性を培っていきます。

スポーツ健康政策学科の授業内容(カリキュラム)についてはこちらをご覧ください。

※2022年度より、一般教養科目は現代的教養を養う大学共通科目として生まれ変わります。



スポーツと一緒に生きていく、スポーツで生きていく
そのための方法を見つけよう。

皆さんがこれまで経験してきたスポーツや部活動は、一人ひとり異なる「からだの知」です。まだ形になっていないその「知」を、ことばや思考に変換していくのが大学での4年間です。毎日のことだったスポーツが、ケガや引退でちょっと離れてみると、むしろ新しい魅力に気づくことはありませんか？ それと同じで、少し引いてみると、より多くのことが見えてきます。そのポジションがスポーツ健康政策学科の学びです。

並木 浩一 教授 [メディア論/表象文化論/日本語教育]



スポーツ健康政策学科

Q&A

授業や実習、サポートに関する、よくある質問にお答えします。



Q.

どんな授業がありますか？
授業は難しいですか？

A.

スポーツ健康政策学科は、学部の3学科の中でもっとも広い分野の授業があります。言ってみれば「スポーツの教養」を勉強するイメージです。高校と違って、科目名もさまざまです。「難しい」「やさしい」ではなく、「興味深い」「面白い」授業を見つけてください。



Q.

どんな先生がいますか？

A.

今いる先生方の経験を列記してみます。長期留学経験者、海外協力隊出身、現役のお医者さん、東京2020組織委の女性理事、五輪選手を育てた水泳コーチ、大学女子テニス部主将、外資系銀行勤務、雑誌編集長など。全員で皆さんの疑問に応え、新しい視点を提供します。



Q.

どんな生徒が来ますか？
友達はできますか？

A.

東京、神奈川、静岡、埼玉、千葉の高校から進学してくる生徒が比較的多いのですが、全国から集まって楽しく学んでいます。プロ志望のアスリートも勉強好きの理論派もいます。1学年が80人定員の学科ですから、みんなが苗字でなく名前で呼び合うような関係です。

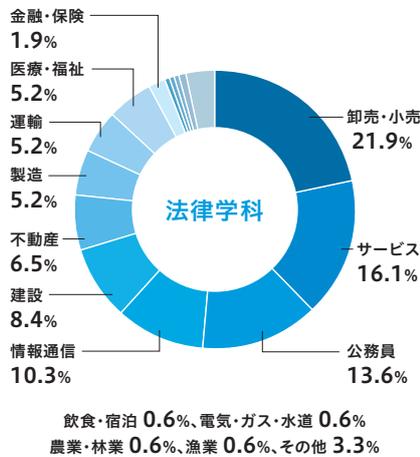


就職実績 学部・学科別就職状況

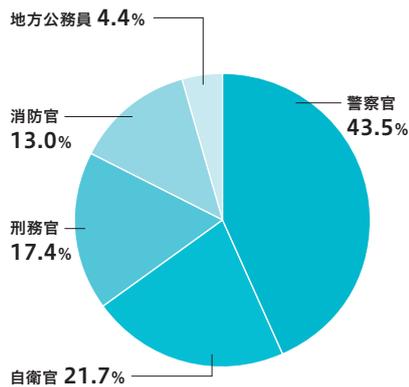
※2021年3月29日現在。

法学部

就職内定先業種別構成比(2020年度)



公務員輩出内容(2020年度)



主な就職先(2018~2020年度)

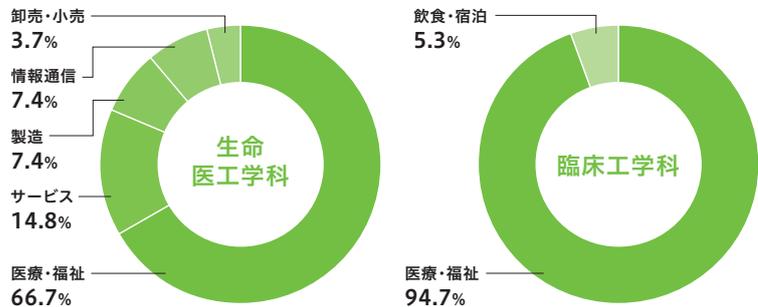
- ・警視庁
- ・神奈川県警察
- ・北海道警察
- ・秋田県警察
- ・群馬県警察
- ・千葉県警察
- ・熊本県警察
- ・東京消防庁
- ・横浜市消防
- ・さいたま市消防
- ・横須賀市消防
- ・藤沢市消防
- ・茅ヶ崎市消防
- ・赤穂市消防
- ・埼玉東部消防組合消防本部
- ・湯河原町消防本部
- ・小田原市消防本部
- ・松山市役所
- ・法務省矯正局(刑務官)
- ・海上自衛隊
- ・神奈川銀行(株)
- ・(株)宮崎銀行
- ・第一生命保険(株)
- ・東急リハビリ(株)
- ・JAセレサ川崎
- ・JAあつぎ
- ・JA福島さくら
- ・NTT西日本(株)
- ・相模鉄道(株)
- ・四国旅客鉄道(株)
- ・九州旅客鉄道(株)
- ・東日本旅客鉄道(株)
- ・(株)東急トランセ
- ・京浜急行バス(株)
- ・(株)ホリプロ
- ・日本瓦斯(株)
- ・日本発条(株)
- ・市光工業(株)
- ・(株)共立メンテナンス
- ・ホシザキ湘南(株)
- ・綜合警備保障(株)
- ・北海道ガス(株)
- ・鷺宮製作所(株)
- ・神奈川トヨタ自動車(株)

法学部の最新就職実績データについてはこちらをご覧ください。



医用工学部

就職内定先業種別構成比(2020年度)



医療機関からの地域別求人件数(2020年度)

生命医工学科		臨床工学科	
北海道・東北	46	近畿	19
関東	88	中国	3
甲信越	16	四国	4
北陸	4	九州・沖縄	7
東海	18		

生命医工学科臨床検査技師過去の国家試験合格実績(新卒)

2018年度(第65回)	77.8%	全国平均75.2%
2017年度(第64回)	96.6%	全国平均79.3%
2016年度(第63回)	100%	全国平均78.7%
2015年度(第62回)	86.7%	全国平均76.4%
2014年度(第61回)	87.5%	全国平均82.1%
2013年度(第60回)	96.4%	全国平均81.2%
2012年度(第59回)	95.0%	全国平均77.2%

※最新の合格実績はP.11をご覧ください。

主な就職先(2015~2020年度)

- ・国立函館病院(北海道)
- ・岩手医科大学付属病院(岩手)
- ・国立盛岡病院(岩手)
- ・岩手県予防医学協会(岩手)
- ・中通総合病院(秋田)
- ・いわき市医療センター(福島)
- ・国立栃木医療センター(栃木)
- ・宇都宮記念病院(栃木)
- ・美原記念病院(群馬)
- ・くすの木病院(群馬)
- ・LSIメディアエンス(株)
- ・東京医科大学附属病院
- ・東京共済病院
- ・東京都立大塚病院
- ・東京都立小児総合医療センター
- ・東京都済生会中央病院
- ・東京都済生会向島病院
- ・東海大学医学部付属病院
- ・横浜市立大学付属病院(岩手)
- ・昭和大学横浜市北部病院
- ・済生会横浜市東部病院
- ・済生会横浜市南部病院
- ・横浜市立みなと赤十字病院
- ・海老名総合病院
- ・牧野記念病院
- ・町田市市民病院
- ・平塚市民病院
- ・南魚沼市民病院(新潟)
- ・国立金沢医療センター(石川)
- ・石川立中央病院(石川)
- ・順天堂大学医学部附属静岡病院(静岡)
- ・富士宮市立病院(静岡)
- ・静岡県済生会総合病院
- ・武田総合病院(京都)
- ・姫路赤十字病院(兵庫)
- ・独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
- ・独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター
- ・国家公務員共済組合連合会 虎ノ門病院
- ・国際医療福祉大学熱海病院
- ・聖マリアンナ医科大学病院
- ・東京医科歯科大学医学部付属病院
- ・東海大学医学部付属病院
- ・東邦大学医療センター大橋病院
- ・日本医科大学 武蔵小杉病院
- ・日本医科大学 多摩永山病院
- ・日本医科大学 千葉北総病院
- ・市立輪島病院
- ・大和市立病院
- ・社会福祉法人 聖隷福祉事業団
- ・JCHO東京山手メディカルセンター
- ・JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院
- ・JA静岡厚生連 遠州病院
- ・東京都済生会中央病院
- ・日本赤十字社 水戸赤十字病院
- ・医療法人社団 明芳会 板橋中央総合病院
- ・医療法人社団 明芳会 イムス記念病院
- ・医療法人財団 明理会 東戸塚記念病院
- ・医療法人財団 明理会 明理会中央総合病院
- ・医療法人財団 明理会 埼玉セントラル病院
- ・医療法人社団 東光会 戸田中央総合病院
- ・医療法人社団 東光会 八王子山王病院
- ・医療法人社団 伊豆七海会 熱海の見える病院
- ・医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院
- ・医療法人 沖繩徳洲会 湘南厚木病院
- ・医療法人 沖繩徳洲会 葉山ハートセンター
- ・医療法人社団 康心会 湘南東部総合病院
- ・医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院
- ・医療法人社団 蒼葉会 森下記念病院
- ・医療法人 丸山会 丸子中央病院
- ・社会医療法人財団 董仙会 恵寿総合病院
- ・社会医療法人 至仁会 圏央所沢病院
- ・社会医療法人 三栄会 中央林間病院
- ・特定医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院
- ・善仁会グループ
- ・医療法人社団泉会 東名富士クリニック
- ・オリンパスメディカルサイエンス販売(株)
- ・日本光電工業(株)
- ・富士フィルムメディカル(株)
- ・フクダ電子東京販売(株)
- ・(株)ウィン・インターナショナル

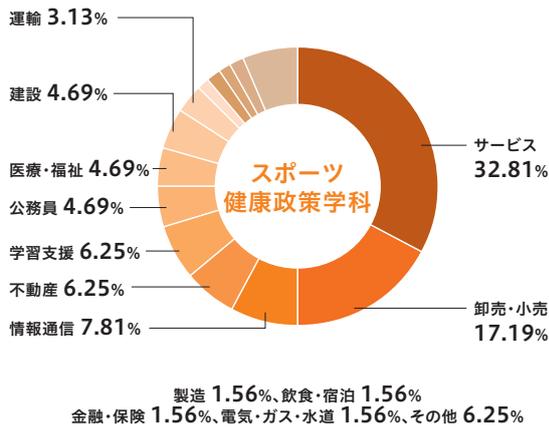
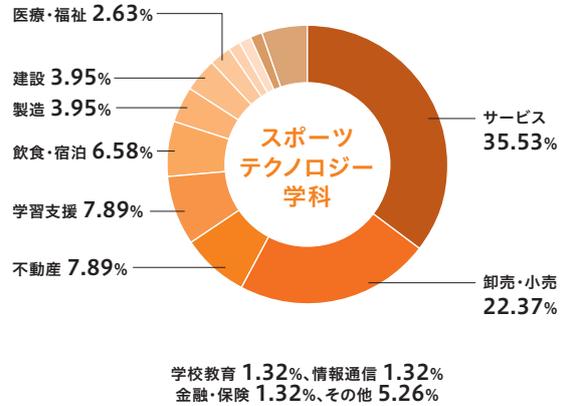
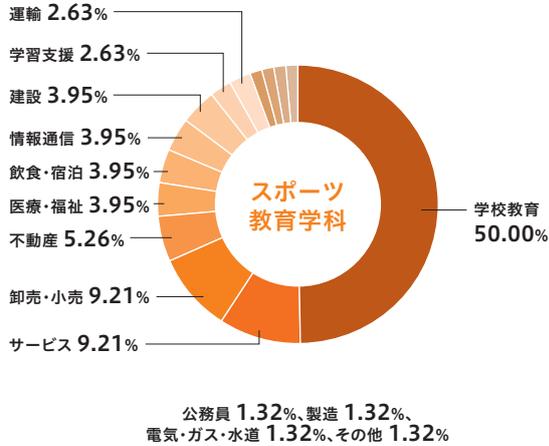
医用工学部の最新就職実績データについてはこちらをご覧ください。



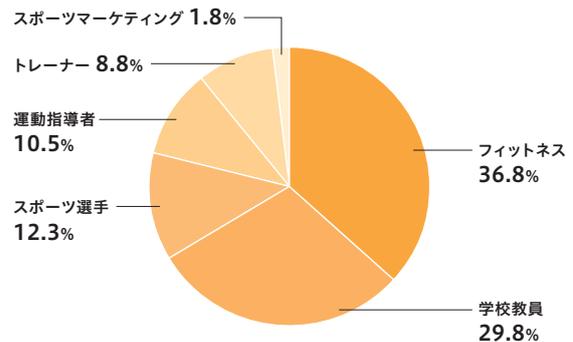
桐蔭横浜大学の卒業生は、毎年さまざまな業界・業種へ進んでいます。
ここでは学部別の進路・就職データを紹介します。

スポーツ健康政策学部

就職内定先業種別構成比(2020年度)



体育・スポーツ関連業種別(2020年度)



主な就職先(2018~2020年度)

スポーツ教育学科

- ・東京都公立小学校
- ・横浜市公立小学校
- ・千葉市公立小学校
- ・大和市公立小学校
- ・町田市公立小学校
- ・秋田県公立小学校
- ・相模原市公立小学校
- ・八王子市公立小学校
- ・川崎市公立小学校
- ・綾瀬市公立小学校
- ・東京都私立小学校
- ・東京都立中学校
- ・横浜市立中学校
- ・茨城県公立中学校
- ・群馬県立中学校
- ・北海道警察
- ・神奈川県警察
- ・湯河原町消防本部
- ・コナミススポーツ(株)
- ・(株)ユナイテッドアローズ
- ・(株)マイナビ
- ・(株)カトープレジャーグループ
- ・(公財)春日井市スポーツ・ふれあい財団
- ・京浜急行電鉄(株)
- ・東日本旅客鉄道(株)
- ・プーマジャパン(株)
- ・東芝テック(株)
- ・(株)JINZ
- ・横浜トヨペット(株)
- ・第一生命(株)
- ・川口市役所
- ・幼児活動研究会(株)
- ・自分未来きょういく(株)
- ・RIZAP(株)
- ・(株)トリドール
- ・ホールディングス
- ・総合警備保障(株)
- ・アラマークユニフォーム
- ・サービスジャパン(株)
- ・(株)シッブス
- ・ユーシーシーフーズ(株)
- ・日興システム
- ・ソリューションズ(株)

スポーツテクノロジー学科

- ・ファイテン(株)
- ・(株)コナミ
- ・スポーツクラブ
- ・(公財)日本陸上競技連盟
- ・セントラルスポーツ(株)
- ・(株)ウェルネス
- ・フロンティア
- ・(株)大塚商会
- ・ホシザキ湘南(株)
- ・つくば市消防本部
- ・エムサービス(株)
- ・海上自衛隊
- ・東急スポーツシステム(株)
- ・横浜農業協同組合
- ・湘南農業協同組合
- ・大坂市長居障害者スポーツセンター
- ・御殿場市消防
- ・青山商事(株)
- ・(株)ザナックス
- ・(株)LEOC
- ・(株)星野リゾート
- ・JR東日本スポーツ(株)
- ・(株)東急キッズ
- ・ベースキャンプ
- ・さがみ農業協同組合
- ・リーフラス(株)
- ・野村不動産ライフ&スポーツ(株)
- ・(株)クリエイトSD
- ・ホールディングス
- ・スターゼン(株)
- ・さがみ信用金庫
- ・幼児活動研究会(株)
- ・(株)トゥエンティフォーセブン

スポーツ健康政策学科

- ・(株)ノジマ
- ・海上自衛隊
- ・(株)ウェルネス
- ・フロンティア
- ・(株)ユナイテッドアローズ
- ・伊勢原市消防本部
- ・警視庁
- ・ホシザキ湘南(株)
- ・(株)ドームユナイテッド
- ・(株)コロムビア
- ・スポーツウェア・ジャパン
- ・スターゼン(株)
- ・横浜トヨペット(株)
- ・(株)ティップネス
- ・さがみ農業協同組合
- ・山梨県警察
- ・セレサ川崎農業協同組合
- ・逗子市役所
- ・(株)WOWOW
- ・(株)日本旅行
- ・セントラルスポーツ(株)
- ・総合警備保障(株)
- ・(株)ミニミニ
- ・日本通運(株)
- ・横浜農業協同組合
- ・(株)カトープレジャーグループ
- ・(株)エポックススポーツクラブ
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・(株)東京ドームスポーツ
- ・羽田空港国際旅客サービス(株)
- ・(株)ベストプライダル
- ・(株)ビッグモーター
- ・東建コーポレーション(株)
- ・(株)ネオキャリア

スポーツ健康政策学部の
最新の就職実績データについては
こちらをご覧ください。



国際交流

留学制度

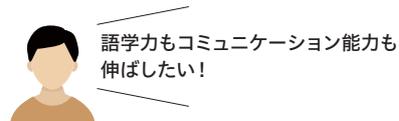
学生のニーズに応じたさまざまな海外体験

海外大学との協定に基づく「交換留学」や長期休暇を利用した「短期留学」を用意。法学部では中国の複数の大学・大学院との交換留学を行い、医用工学部では「短期語学研修」を実施しています(単位認定あり)。スポーツ健康政策学部では「国際コミュニケーション実習」「海外体験実習」があり、身体運動なども含む文化体験ができます。また、個人による留学についても要望に応じてサポートしており、目的に合ったスタイルの留学ができます。

提携大学



自分の希望に合わせて選べる! 多彩な留学制度

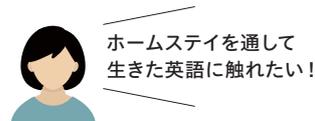


交換留学 (半年~1年間)

法学部	②西南政法大学 (中国) ③南京師範大学 (中国)
スポーツ健康政策学部	①ウースター大学 (イギリス) ⑤慶南大学 (韓国)

本学に籍を置きながら、提携先大学に交換留学するものです。語学力はもちろん、コミュニケーション能力が飛躍的に高まります。本学へ納入した学費で相手校に留学できます。現在、法学部ではアジア圏の大学との交換留学を行っており、スポーツ健康政策学部では英語圏の大学との交換留学を行っています。今後も拡充していく予定です。

※学部からの推薦が必要です。
※相手校の学費は必要ありませんが、旅費、滞在費は個人負担となります。

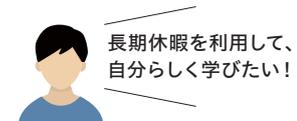


短期留学

法学部	①ウースター大学 (イギリス)
医用工学部	⑥ウェスト大学 (アメリカ)
スポーツ健康政策学部	⑦ボンド大学 (オーストラリア)

一般家庭に約2週間ホームステイしながら、大学で語学研修を行います。午前中は英会話の授業、午後は基本的に自由行動となりますが、裁判所見学、病院見学、市内観光、文化・スポーツ体験など、学部に応じたアクティビティを企画します。渡航までに必要な英会話を「桐蔭英語村」のアクティビティで事前にサポートしていきます。

※学費、渡航費、諸経費は個人負担となります。



個人留学

個人で夏休みや春休みを利用して短期留学、または長期留学を希望する場合は、外部の留学プログラムを紹介いたします。問い合わせは国際交流センターへ。

※授業期間中を含めた長期留学の場合は、本学を休学する必要があります。

目的や期間に応じて選べる留学制度、学内で自然に英語力を磨ける桐蔭英語村など、英語力とグローバル感覚を磨くことができます。

桐蔭英語村

キャンパス内で自然に「生きた英語」に触れながら語学力を伸ばせる環境

建学の精神にある「自然を愛し、平和を愛する国際人たれ」というモットーのもと、この精神を体現する場として、2014年4月に「桐蔭英語村」がオープンしました。交流会館3階に位置するこの村のコンセプトは「英語を“勉強”するのではなく、“楽しく”英語に親しむ」。常駐するネイティブスタッフのもと、さまざまなテーマでアクティビティを実施しています。アクティビティ開催時間以外は、自由にネイティブスタッフと会話したり、友達同士で英語のゲームをしたり、大画面モニターで洋画を鑑賞したりと、授業の空き時間を有効に使いながら気軽に英語が楽しめます。英検やTOEIC®対策、英語を用いた卒業研究などの研究活動支援、留学に参加する学生の事前・事後支援も行っています。



イベント紹介

桐蔭英語村では楽しみながら英語に触れられるイベントを毎月開催しています。ハロウィンには楽しい仮装パーティー、クリスマスにはチャリティーイベントも行っています。



ハロウィンイベント

日本でもすっかり定着した感のあるハロウィン。桐蔭英語村でも毎年大賑わいです。趣向を凝らした仮装をして参加する楽しいイベントとなっています。「授業が・・・」という学生のために写真撮影用の簡単な仮装用品も準備。あなたは“Trick (HauntedHouseやゲーム)”がいい？ “Treat (英語村特製のスナックや飲み物)”がいい？

クリスマスイベント

桐蔭英語村のクリスマスウィークはチャリティー・バザーとチャリティー・コンサートから始まり、クリスマス・パーティーで最高潮へ。クリスマス用のスナックや飲み物を味わいながら、学生や教員、中高の音楽部などが奏でる素敵な音楽を楽しめます。バザーの収益や献金は毎年「国境なき医師団」に寄付しています。

キャンパスライフ

Campus Life

桐蔭横浜大学では、3つの学部が一つのキャンパスで4年間を過ごします。先輩と後輩の距離が近い環境で、一緒に楽しい学生生活を過ごしましょう。



クラブ・サークル

桐蔭横浜大学には、数多くのクラブやサークルがあります。みんなそれぞれの目標に向かって日々活動しています。夢中になれることを見つけて、キャンパスライフを充実させよう！

なかには全国レベルの活躍を見せる部活動も。これまでに桐蔭横浜大学を経てプロスポーツ選手になる夢を叶えた卒業生もいます。

クラブ・サークルについて詳しくはこちらをご覧ください。



桐蔭横浜大学学生会

学生会は、桐蔭横浜大学の学生全員が会員となっており、クラブ・サークルなどの課外活動のサポートを中心に学生相互の交流を深めることを目的としています。それを運営する組織が「学生会役員会」です。また、燦爛祭の企画・運営を行う組織として「燦爛祭実行委員会」があります。役員会の仕事や燦爛祭に興味がある人、ぜひ一緒に活動してみませんか。

安心生活サポート

Support

授業や部活でケガをしたら…

大学中央棟の「大学保健室」にて応急処置を行います。専門的な治療が必要と判断された場合は、桐蔭学園診療所やその他の医療機関（隣接する横浜総合病院など）で受診できます。



キャンパスで体調が悪くなったら

「桐蔭学園診療所」を利用できます。医療機関で受診することになるため、通学時にはいつも健康保険証を携帯するようにしましょう。

※日によって診療科目・時間が異なります。詳細は診療所に直接問い合わせ、または学内の大学保健室掲示板に掲示する「診療所医師予定表」を参照してください。



友人関係でトラブルが起きたら

「学園相談室」にお越しください。学園相談室は、学生の皆さんとともに考え、解決の道を見つけていく場所です。対人関係、学業や進路・就職、性格上の悩み、そのほか生活全般についてどんな些細なことでも気軽に相談してください。相談の申し込みには、「窓口」「Eメール」「電話」の3通りの方法があります。※個人情報を含む秘密は厳守します。



奨学金

Scholarship

桐蔭横浜大学では、学業成績が極めて優秀かつ品行方正な学生を特待生として奨励することにより、社会に貢献する優れた人材育成に寄与することを目的としています。

学部入学特待生

一般選抜の成績上位入学者について、授業料の全額免除を行います。総合型選抜および学校推薦型選抜(指定校・公募)合格者も特待生を希望する場合は、一般選抜の試験を受験することにより、選考対象者となります。

■選考対象者

一般選抜受験者(対象試験日は入学試験要項でご確認ください)

■対象期間

1年間(1年次まで)

■選考方法

一般選抜受験者のうち、各学科の成績上位者から特待生候補者の選考を行います。

■免除額

授業料全額を免除します。

桐蔭横浜大学特待生(学部)

桐蔭横浜大学特待生は、成績優秀者の授業料を半額免除するものです。この制度は学生が自ら申し込みをするものではなく、特待生選考委員会において毎年選考・審査をするものです。

■対象期間

最大3年間(2年次～4年次まで)

※1年次の授業料に関しては、「学部入学特待生」をご覧ください。

■選考方法

各学科における前年度成績上位者から、特待生候補者の選考および特待生の継続審査を行います。

■免除額

授業料半額を免除します。

その他、日本学生支援機構の奨学金も利用することができます。

高等教育の修学支援

修学支援新制度の詳細につきましては、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」を参照してください。

■授業料等返還時期

別途、総務部会計課より9月頃に案内通知を発送予定です。

■支援の金額(目安)

支援対象者	区分名	授業料等 減免の上限額 (年額)	減免方法	
			前期分	後期分
住民税非課税世帯の学生	第I区分	700,000円	350,000円	350,000円
住民税非課税世帯に準ずる 世帯の学生	第II区分	466,700円	233,400円	233,300円
	第III区分	233,400円	116,700円	116,700円

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支援額。

※既に本学の特待生等で減免を受けている場合は、その減免額を除いた金額が対象となります。

日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金は、優れた学生で経済的理由により修学が困難な者に対し、奨学金を貸与する制度です。奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、必ず返還しなければなりません。

本学では、例年4～5月に説明会を開催し、学内選考のうえ、日本学生支援機構へ推薦しています。

日本学生支援機構奨学金についての説明や資料の配付は、すべて4月上旬の説明会の際に行いますので、希望者は必ず説明会に出席してください。また、説明会の日程も含め奨学金に関する連絡はすべて掲示を通して行いますので、学内の奨学金関係掲示板をよく確認してください。詳しくは、学生部までお問い合わせください。

▼日本学生支援機構ホームページ

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

○お問い合わせ先: 桐蔭横浜大学 学生部

TEL: 045-974-5213 E-mail: gaku@toin.ac.jp

※留学生の奨学金制度については、学生部までお問い合わせください。

奨学金について

詳しくはこちらをご覧ください。



健康状態などのことで不安がある

健康面で気がかりなことがある時は、大学保健室に相談してください。健康増進や病気・ケガ治療の対応策を助言します。また毎年4月に実施される「定期健康診断」を利用しましょう。診断内容は学年ごとに異なりますが、身長・体重・視力・聴力・血圧・内科検診・胸部レントゲンの各検査を行います。



大事なものを紛失してしまった

キャンパスの内外で大切なものを紛失してしまった場合は、まず学生部で遺失物の届けを出します。現金入りの財布、キャッシュカードや免許証、定期券などは、警察署や金融機関、鉄道会社などに届出し、事後の対応が必要になります。遺失物の取扱いや処理は学生部で対応しますので相談してください。



これって「ハラスメント」では…?

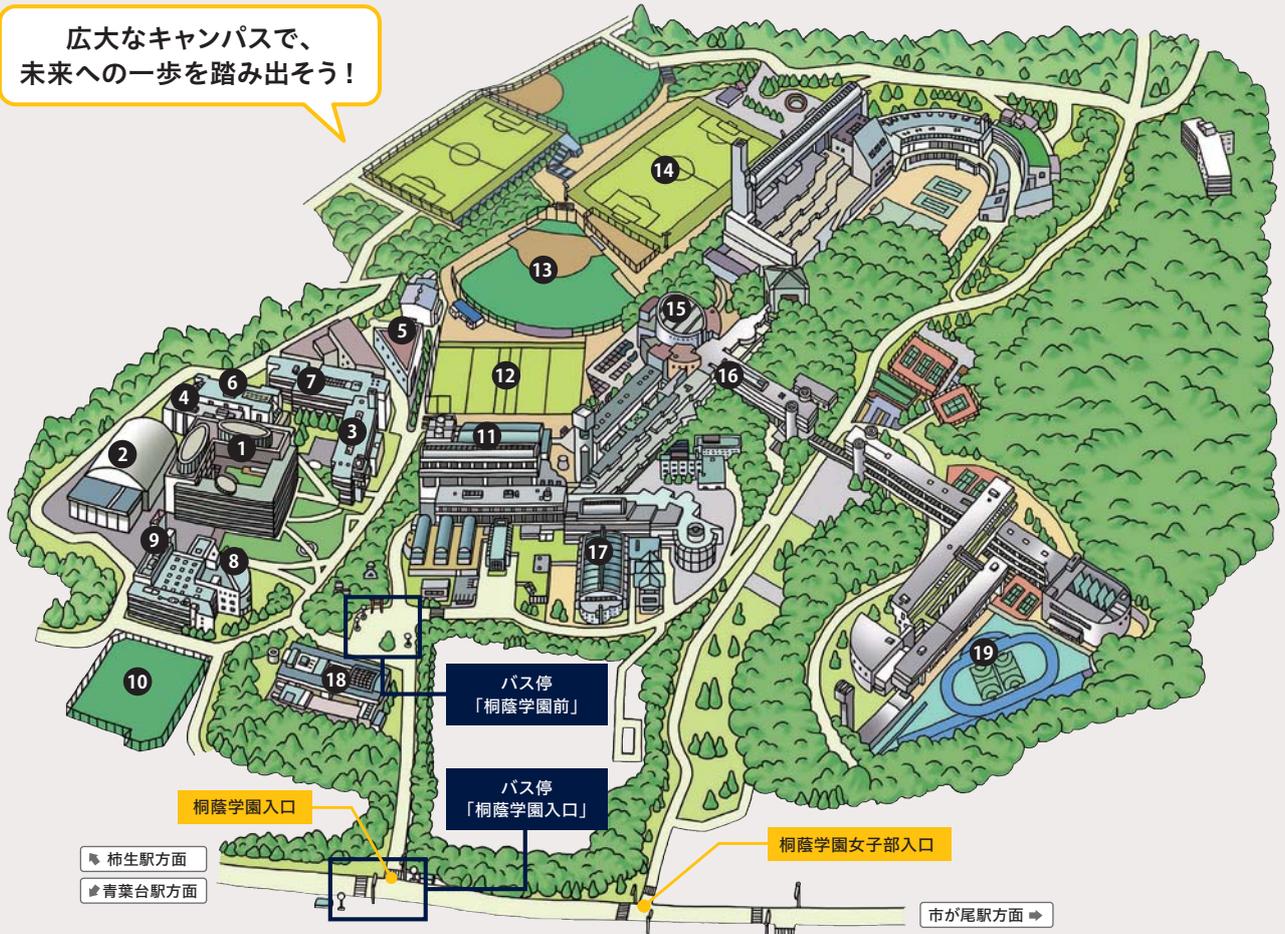
桐蔭横浜大学では、学生の皆さんの人権が尊重され、安心して学習できる環境を整えるため、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントなどの嫌がらせ防止に努めています。学生間や教職員との間で問題が生じた場合は、ハラスメント相談員がいつでも相談に応じるほか、「ハラスメント対策委員会」がプライバシーを尊重しつつ責任を持って問題解決にあたります。自己判断し、ひとりで解決しようとせず、困った時にはすぐ「ハラスメント相談員」に相談してください。

● その他、健康診断書・学生割引証・通学証明書の発行や学生証の再発行などは、学生部まで気軽に相談してください。

キャンパスマップ

Campus Map

広大なキャンパスで、
未来への一步を踏み出そう！



① 大学中央棟

全面ガラス張りで開放的な空間が魅力の「大学中央棟」は、本学のランドマーク的存在です。大講義室やオープンゼミ室をはじめ、スポーツ科学系実習室など最新鋭の設備も充実しています。



大講義室



クリエイティブスタジオ



屋上庭園



スポーツ科学系実習室



スポーツ情報系実習室



学生ラウンジ

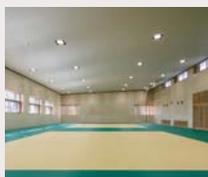


② 大学体育館

1,500㎡のメインアリーナは国際試合規格に合わせた設計で、授業やクラブなどさまざまな場面で使用されています。そのほかにも、畳260枚の広さがある柔道場やシャワールームなど、充実した設備が整っています。



メインアリーナ



柔道場



③ 法学部棟



法廷ゼミ室



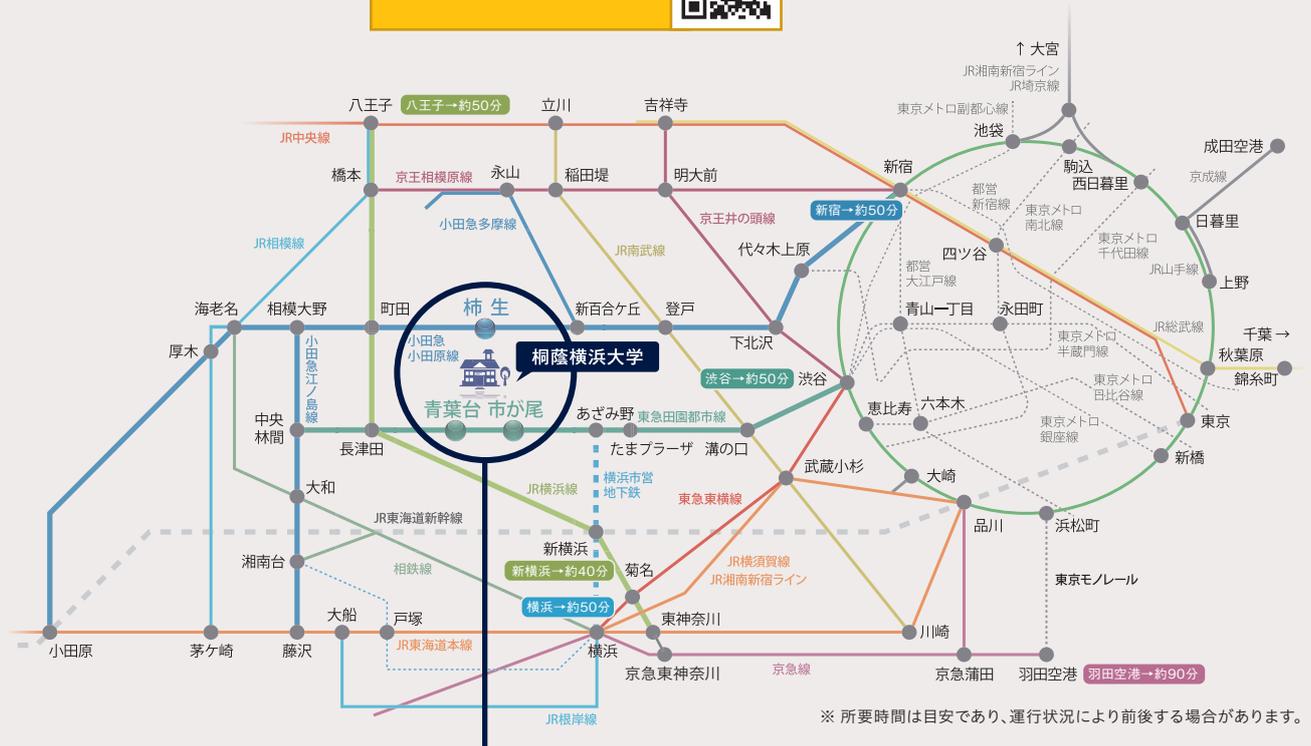
中講義室

アクセス

交通アクセスについて
詳しくはこちらをご覧ください。



Access

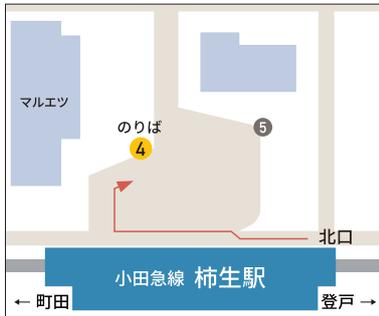


※ 所要時間は目安であり、運行状況により前後する場合があります。

最寄りのバス乗り場はこちら(各駅よりバスで約15分)

小田急小田原線

柿生駅バスターミナル



北口 4番のりば

- 【柿22】桐蔭学園行き「桐蔭学園」下車
- 【柿23】市が尾駅行き「桐蔭学園入口」下車

東急田園都市線

青葉台駅バスターミナル



北口 6番のりば

- 【青28】桐蔭学園前行き「桐蔭学園前」下車
- 【青27】桐蔭学園前経由市が尾駅行き「桐蔭学園前」下車

東急田園都市線

市が尾駅バスターミナル



西口 8 9 10番のりば (10番はラッシュ時のみ)

- 【市43】桐蔭学園前行き「桐蔭学園」下車
- 【柿23】柿生駅北口行き「桐蔭学園入口」下車
- 【青28】桐蔭学園前経由市が尾駅行き「桐蔭学園前」下車



4 医用工学部実習棟



実習室

医用工学部の研究・実習を行う施設です。1階は基礎医学・生理学実習室、2階は臨床工学実習室と基礎工学実習室、3階は微生物学実習室と病理学実習室があります。



5 交流会館



桐蔭英語村

学生たちと教職員が自由にコミュニケーションできる場所です。桐蔭英語村をはじめ、食堂やポリアショップ(売店)があります。

- 6 大学食堂
- 7 先端医用工学センター(BMEセンター)
- 8 大学情報センター(学園第1図書館)
- 9 技術開発センター
- 10 富士見岡グラウンド
- 11 学園体育館
- 12 ラグビー場
- 13 野球場
- 14 サッカー場
- 15 桐蔭学園シンフォニーホール
- 16 桐蔭学園診療所
- 17 総合体育館
- 18 桐蔭学園アカデミウム
- 19 F棟グラウンド

施設について

詳しくはこちらをご覧ください。



入試情報

「一般選抜」「大学入学共通テスト利用選抜」「学校推薦型選抜(指定校・公募)」「総合型選抜」「特別選抜」については、インターネット出願となっています。

受験される方は必ず出願前に自分が受験する学部・学科の選抜方法や入試日程などを**入試要項**で確認してください。出願登録は受験生応援サイトの「インターネット出願フォーム」から手続きを行ってください。

その他、出願方法や前年度入試結果など、詳細は受験生応援サイトからご覧ください。

受験生応援サイトはこちら！



OPEN CAMPUS

直接見て、聞いて、大学をリアルに感じてみよう！



オープンキャンパスでは、入試についての情報はもちろん、桐蔭横浜大学のことが分かる楽しい企画が盛りだくさん。ぜひお気軽にご参加ください！

参加方法や
当日のプログラムなど
オープンキャンパス情報はこちら！



TOIN
UNIVERSITY
OF YOKOHAMA

〒225-8503 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地
TEL:045-972-5881(大学代表)

桐蔭横浜大学 入試・広報センター
TEL:045-974-5423(直通) FAX:045-972-5972(代表)
E-mail:nkc@toin.ac.jp

<http://toin.ac.jp/univ>

